|  |
| --- |
| **漏水修理費用負担区分について** |
| ●お客様と市（上水道）の漏水修理費用の範囲をお知らせいたします |

令和４年５月から給水装置の漏水について、一般家屋等では、配水管から水道メーターまで、高層住宅や建物内に水道メーターがある場合等は、建物手前まで、市の費用負担で修理いたします。ただし修理に伴う私有地内の特殊な構造物（コンクリート・擁壁・階段・植栽等）の撤去及び復旧については、原則、お客様のご負担でお願いします。

　　　

***漏水が発生した場合、市（水道管理課・水道工務課）または、指定給水装置工事事業者までご連絡ください。***

●**市が費用負担する私有地内の給水装置修繕工事**

１．公道・敷地境界からメーターまでの給水装置修繕工事

（メーター止水栓を含む）

２．漏水に伴う試掘工事

３．メーターボックス内のパッキン

４．その他私有地内の給水修繕工事において市が必要と認める工事

**○市が費用負担する私有地内の給水装置修繕工事の施行条件**

**確認事項**

１．お客様から市に修理依頼があること。

    （指定給水装置工事事業者からの受付も可）

２．土地所有者の修繕工事の承諾が得られていること。

３．お客様及び第三者の故意又は過失でないこと。

４．修理方法については、市の指示によるものとする。

**施行条件**

１．基本的に公道・敷地境界から水道メーターまでを施行範囲といたします。

  　 ただしメーター が建物内にある場合は、建物手前まで。親子メーターがある場合は、親メーターまでといたします。

２．私有地内の共同管(アパート)については第一分岐管までといたします。

     ただし、メーターボックス内の漏水修繕は、パッキンのみ市が負担しま す。

３．公道内の共同管については、施行条件１と同じ。

４．工事は、漏水箇所のみ(概ね１メートル程度）とし人力で施行できる内容にかぎります。なお、以下の事項につきましては、お客様の費用負担になります。

　・特殊な機器類の使用に要する費用

　・工事の妨げとなる障害物等がある場合の撤去・復旧費用

　・特殊な占用箇所（石積み、コンクリート、擁壁等）の取り壊し復旧や

     特殊舗装(化粧タイル、植栽等）の復旧に要する費用

　・布設替えを要すると判断された場合の布設替え費用

　・メーターボックス及びバルブボックスの交換の費用

５．上記の他特殊な状況がある場合の費用負担については、別途お客様と市が協議いたします。

　　平成１７年４月　　規定

　　令和４年　５月　　一部修正